

従業員の未婚問題 放置していませんか?

- ・東京都の少子化問題(出生率1.2)の原因の90%は未婚が原因です。※待機児童問題は無関係です。
- ・男性の50%、女性の40%が生涯未婚となります。
※「生涯未婚」の政府の定義は満50歳時点で未婚
- ・地方からの就職転入者は6割(推定)が生涯未婚となります。東京が人口のブラックホールと言われる所以です。

■なぜ未婚問題が発生するのか

政府データによると、男女共に半数以上が「出会いの不足」を原因に上げています。未婚に悩む独身者の傾向として、交際を申し込む前に人間関係が構築出来ている事が大前提となる「恋愛慎重派」がほとんどで、日本人のおよそ2/3が該当します。対して、ナンパなどで交際相手を決める人は「恋愛積極派」です。既婚者でも貪欲に交際相手を探す傾向にあり、未婚問題とは無縁の存在です。婚活の場では排除の対象にしなければトラブルの元になります。

■従来型の婚活に関するミスマッチ

従来型の婚活では、交際を申し込む前に人間関係を構築することは出来ません。この時点で、未婚者の望む婚活になっていないのは明らかです。

恋愛積極派は、遊び目的でナンパし、そのうちたまたま結婚しても良いと思う相手に巡り合った際に結婚に至ります。交友関係が広いので、結婚相手は信頼出来る知人筋の紹介でというケースも多いです。

婚活パーティー/街コンは、「婚活」というお膳立てがあるだけのナンパ目的の場に過ぎません。恋愛慎重派にとっては、結婚どころかカップリングに至るのも至難の業です。

婚活サイトは独身の確認をしないものがほとんどで、既婚者が遊び目的でプロフィールを偽って利用出来るシステムになっているため、所得が平均以下のまじめな独身利用者(男性)には勝ち目がありません。

女性の場合は、登録数が少ないため、利用開始と共に申し込みが殺到し、精神的なダメージを受けるケースが多いです。既婚者をうまく排除しながら継続出来れば可能性は高いですが、至難の業です。

結婚相談所は、婚活サイトよりも更に条件が厳しく査定され、非正規雇用者(男性)では登録するだけお金の無駄です。見合い結婚が減った分だけ未婚が増えたとする統計もあります。既にお見合いで結婚する時代ではなくなりました。

現在ある婚活産業や自治体等による街コンでは、効果が低いばかりか、楽しくないので利用率も上がりません。**従来型では絶対に未婚問題は解決しません。**

■なぜ出会いが足りないのか

—あるようで無い結婚に繋がる出会い—

恋愛慎重派は、交際に至る前に人間関係を構築するのが前提ですが、職場で出会いがあったとしても、職場は仕事をする場所という意識が強く、なかなか交際に至るようなアクションが出来ません。長くいると家族のような意識が芽生え、交際相手と見なせなくなる傾向もあります。趣味や仕事上の出会いがあっても、同様に交際を切り出すのは至難の業で、日常の出会いのほとんどは、交際に結び付ける事が出来ないのです。

日常社会には、そもそも**恋愛慎重派が望むような出会いの場が存在していない**のです。

独身者自身の手で独身者が望む婚活の場を作る以外に未婚問題の解決はありません

カフェ・ジャパンは、恋愛慎重派でも幅広い人間関係が構築出来る出会いの場「婚活カフェ」サービスを日本全国にくまなく提供することにより、未婚問題(=少子化問題)の根本的な解決を目指す非営利のプロジェクトです。

【サービスの特長】

- ・会社帰りに毎日利用出来る(営業時間は平日17時~23時が目安)
- ・格安な利用料金(1日何回出入りしても500円、飲み物はセルフで無料)
- ・既婚者などの不正利用を確実に阻止(恋愛積極派の利用も極力抑えます)
- ・スタッフも全て未婚者(ライバルであると同時に相談者にもなります)
- ・自分の好きなタイミングで交際申し込み(スタッフには期間制限あり)
- ・買い出しなどに絡めたプチ・イベント多数(利用者企画イベントもOK)



カフェ・ジャパン は、日本で唯一の
“税金を使わずに少子化問題の完全解決を目指すプロジェクト” です

独身者による独身者のための未婚対策の実現を掲げるカフェ・ジャパンですが、プロジェクトの成功には行政による情報面での支援※1が欠かせません。

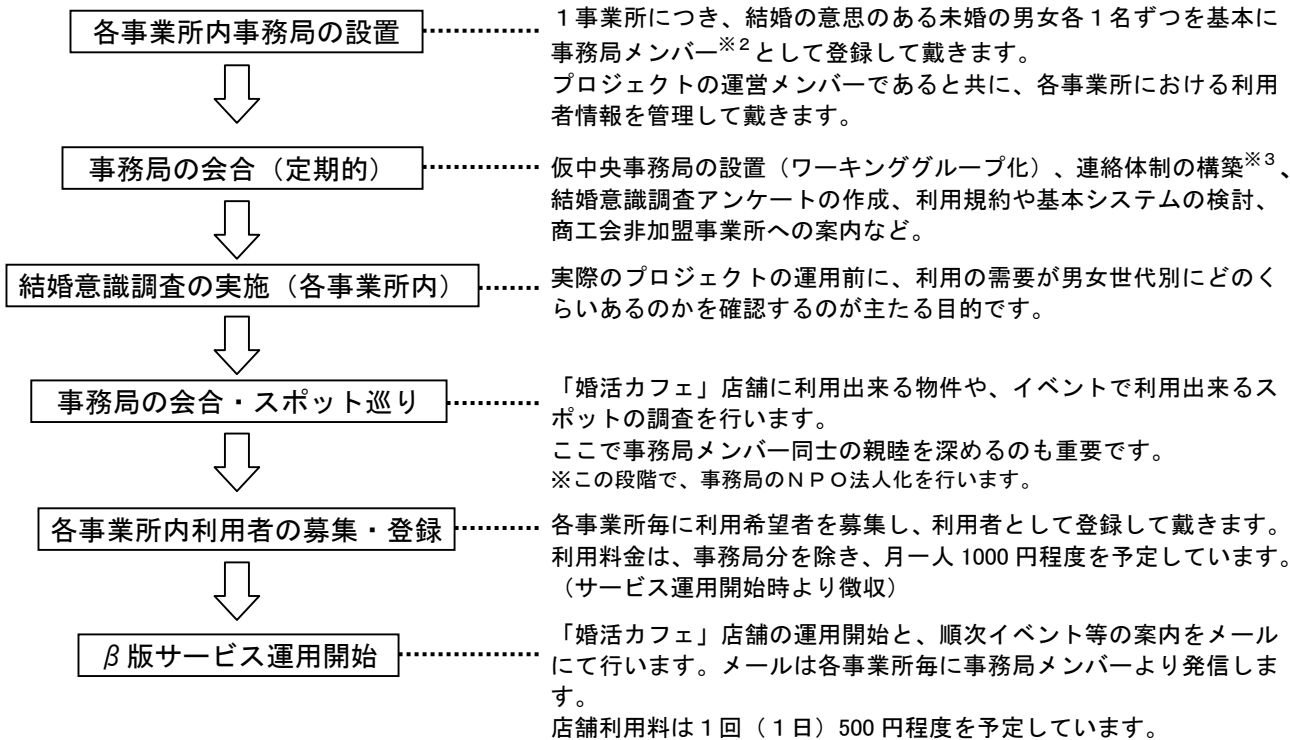
※1：「利用者が独身であることの確認」「利用対象者への確実な案内」

残念ながら、行政はいくら立派な企画を提示した所で、そう簡単に動いてはくれないのが現実です。そこで、行政による支援を抜きで、行政の役割を各事業者に肩代わりして戴く事により、必要なサービスレベルを落とす事なくプロジェクトの効果を立証する『カフェ・ジャパンβ版 まったり婚活部』（仮称）を立ち上げます。これには多くの事業所のご協力が欠かせません。

以下のステップにより、プロジェクトの推進を計画しています。



プロジェクトの大まかな流れ（協議により内容は変わります）



※2：パート・アルバイトなどの雇用形態は問いません。大きな事業所では、部署毎に事務局メンバーを登録して戴く事もできます。お手数ですが、当ご案内をコピーしてご利用ください。

事業主は、ご子息（1名のみ）を事務局メンバーにすることが出来ます。

※3：事務局内の連絡は、メーリングリスト（freeml）の利用を予定しております。PC推奨（携帯メール可）

カフェ・ジャパン β版 プロジェクト 参加申込書

年 月 日

事業所名：		住所：	
電話番号：		従業員数： 人（未婚者概数：男 名、女 名）	
事務局メンバー／正 フリガナ 氏名	（男・女）	所属部署・役職名：	E-mail：
事務局メンバー／副 フリガナ 氏名	（男・女）	所属部署・役職名：	E-mail：

※E-mailは、個人PC（優先）／会社PC／携帯

申込書は、スキャナーでJPEGにして下記までメール添付送信か、テキストで各項目を記入してメール送信してください。

メール送信後、24時間以内に確認メールを返信します。確認メールが届かない場合は必ずお電話ください。

申し込み期限はありませんが、チラシ配布後1週間を目処にお申し込みください。

企画推進 ブレイン・ファクトリー（政策コンサルタント）